

OL Hubのご紹介

基幹システムをクラウドと同じくらい軽くする
オールインワンのモダナイゼーションプラットフォーム

クラウドネイティブ化の課題

急速に進化する環境の中で競争に勝つためには、企業は新しいデジタル体験やサービスを機敏に構成する必要があります。しかし、デジタル時代に合わせて設計されていないモノリシックレガシーシステムは、継続的なイノベーションを実現する上でのハードルになることがよくあります。

クラウドネイティブ開発の利点を求める企業は、一般的に次のような問題に悩まされます。

- **複雑で市場投入までの時間が遅い**：コアアプリケーションとデータの移行が困難
- **コストの高いテクニカルな専門知識**：デジタルイノベーションのためにコアアーキテクチャを切り離して公開するために必要
- **ベンダーロックインのリスク**：単一の言語、環境、デプロイ戦略への固執

もう、そんなことはありません。

73%

デジタルトランスフォーメーション
の取り組みの失敗

Everest Group

OL Hubとは

OL Hub は、モノリシック基幹システムを使用する企業に、クラウドネイティブ開発のシンプルさ、スピード、標準化を提供するために構築されました。

OL Hub は、レガシーシステムからデジタルサービスを作成するために、何百もの世界的な銀行や保険会社から信頼されているものと同様の、特許取得済みの API 統合テクノロジーを採用しています。OL Hub を使用すると、過去の単発の統合を無駄にすることなく、ハイブリッド環境でのデジタルイノベーションのためのオールインワンプラットフォームを実現できます。

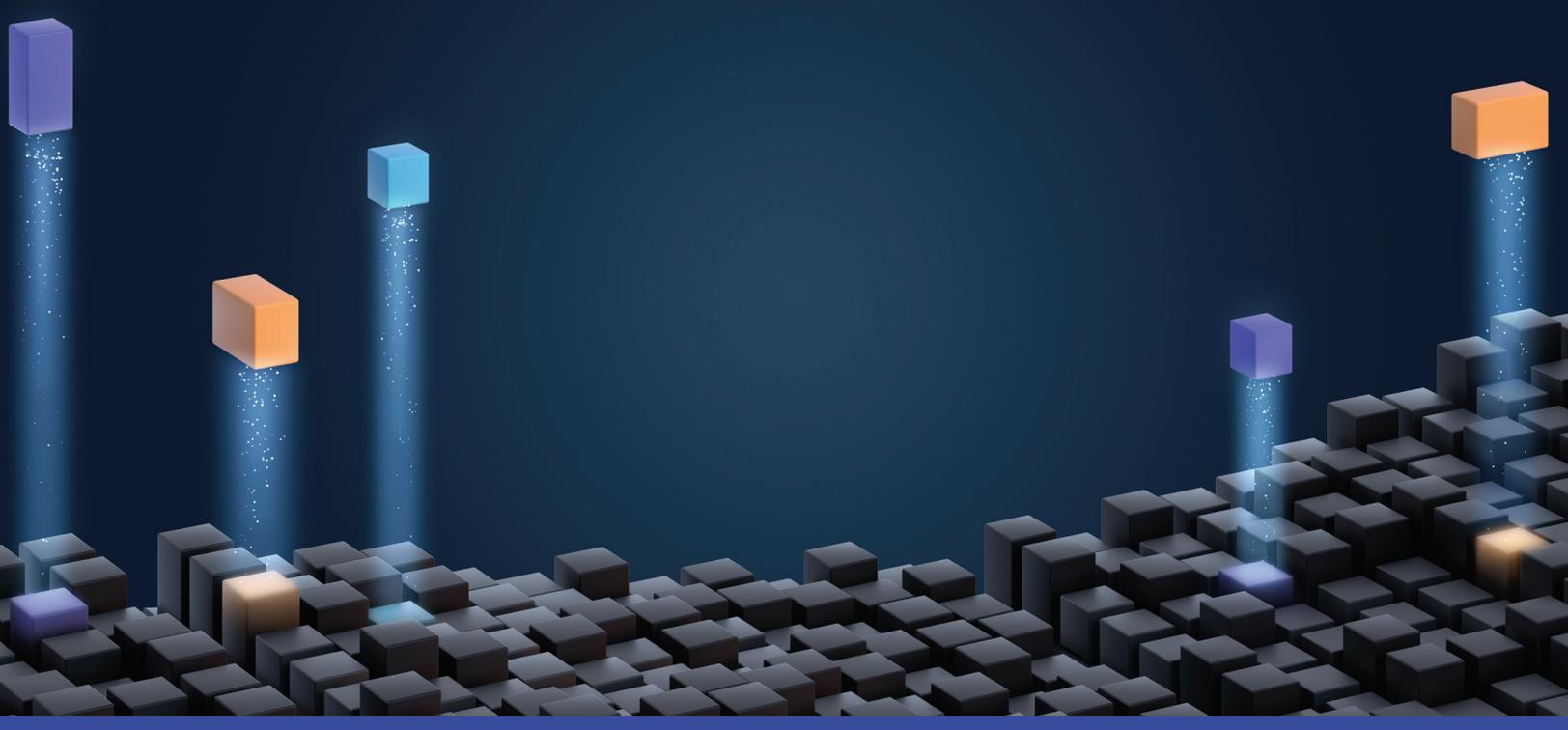
OL Hub は、レガシー統合の構築、自動化、管理をすべて 1 か所で行うことができます。テスト済みで検索可能な、言語に依存しないカタログで、簡単に再利用でき、あらゆる標準環境にデプロイできます。

OL Hubの利点の概要：

- レガシー資産を迅速に取得し、継続的な自動テストを活用してデジタル資産のリポジトリを作成
- 完全に再利用可能な「モジュール」、自動化されたテンプレート、組み込みのクラウドデプロイにより、開発と市場投入までの時間を短縮
- ノーコード開発からフルコード開発オプションまで、柔軟なデジタルサービスの作成
- マルチクラウドの相互運用性によりクラウドとベンダーロックインを回避
- 言語、ベンダー、環境に依存しない統合資産により技術の移行を反映した長期間の運用が可能
- 一元化した資産管理によるITガバナンスの確保

今日を加速。未来への柔軟性。

OL Hub は、レガシー資産からデジタルサービスを迅速かつ柔軟に作成するための真のエンドツーエンドの「API ファクトリー」を提供する唯一のソリューションです。



稼働中のOL Hub: Bank Hapoalim

イスラエル有数のこの銀行は、デジタルとモバイルのイノベーションに信頼を置き、市場での優位性を維持しています。同行は OL Hub を使用して ESB をバイパスし、CICS メインフレームに直接接続して再利用可能なレガシー資産の「マーケットプレイス」を構築し、どの開発者でも迅速なデジタルイノベーションのために利用できるようになりました。すべてのコアデータと資産の完全な一元化ビューを作成することで、デジタル開発を大幅に標準化、時間短縮することができました。

1/20

レガシーシステムから
デジタルサービスを構築する
開発時間を短縮

“

OL Hub は、メインフレームとの対話方法を根本的に変えました。ESB をバイパスし、レガシー資産をイノベーションのエンジンとして活用しています。現在、デジタル開発は迅速でスケーラブルなものとなり、今後もたらされるようなテクノロジーの変化にも対応できるよう準備しています。

”

Transformation Department Manager,
Bank Hapoalim



OpenLegacyについて

OpenLegacy は、グローバル企業が信頼を置くテクノロジープラットフォームで、モノリシック基幹システムをクラウドネイティブのイノベーションの構成要素に変換することにより市場投入までの時間を短縮します。ほぼすべての基幹システムに直接または仮想的に接続し、マイクロサービスベースの API を即時作成し、新しいデジタルサービスを提供します。OpenLegacy は、業界をリードする企業のコストとリソースを大幅に削減すると同時に、真のデジタル化を支援します。